



2026年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月10日

上場会社名 日本エンタープライズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4829 URL https://www.nihon-e.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 植田勝典
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 田中勝 TEL 03-5774-5730
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第1四半期の連結業績（2025年6月1日～2025年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第1四半期	1,082	1.2	△11	—	5	△32.1	△7	—
2025年5月期第1四半期	1,069	△1.1	1	△96.4	8	△83.4	△10	—

(注) 包括利益 2026年5月期第1四半期 55百万円 (—%) 2025年5月期第1四半期 △16百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第1四半期	△0.20	—
2025年5月期第1四半期	△0.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期第1四半期	5,513	4,829	84.7	121.18
2025年5月期	5,591	4,896	84.7	122.87

(参考) 自己資本 2026年5月期第1四半期 4,669百万円 2025年5月期 4,734百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2026年5月期	—	—	—	—	—
2026年5月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	5,330	20.0	240	253.9	250	179.7	155	614.5	4.02

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業務管理を行っているため、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年5月期1Q	38,534,900株	2025年5月期	38,534,900株
② 期末自己株式数	2026年5月期1Q	一株	2025年5月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年5月期1Q	38,534,900株	2025年5月期1Q	38,534,900株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）2ページ以降の「当四半期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調が継続しております。一方で、米国の通貨政策や地政学リスクに起因する世界的景気後退懸念、金融資本市場の変動、国内の物価上昇等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の下、当社グループに関連するITサービス業界では、企業における競争力強化を目的とした生成AI等の新たなデジタル技術の積極的な導入と業務効率化や生産性向上に向けたDX（注1）の推進を背景としたIT投資意欲が依然として高い水準を維持しており堅調に拡大しております。

これらの状況において、当社グループといたしましては、クリエイション事業（コンテンツサービス、ビジネスサポートサービス等）及びソリューション事業（システム開発サービス、業務支援サービス、その他サービス）を推進し、事業規模及び収益拡大に努めてまいりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

<クリエイション事業>

自社で保有する権利や資産を活用したサービスを提供する当事業は、一般消費者向け「コンテンツサービス」においては、前期増加に転じた月額コンテンツが当第1四半期連結累計期間においてもプロモーション強化により増進しているものの、その他コンテンツ等の減少により微減となりました。

法人向け「ビジネスサポートサービス」においては、キッキング支援、交通情報、EC・ASPサービス等の増加により増収となりました。

以上の結果、クリエイション事業の売上高は4億31百万円（前年同四半期比2.6%増）、セグメント利益は77百万円（同22.2%減）となりました。

<ソリューション事業>

法人向けシステムの受託開発・運用を主な業務とする当事業は、「システム開発サービス」においては、企業や社会のDX・CX（注2）加速に向け、AIやIoT（注3）等、様々な技術を組み合わせたシステム開発の需要が増大する中、スマートフォンアプリ及びサーバ構築の豊富なノウハウと実績が評価され、アプリ開発、WEB構築、サーバ構築、システム運用・監視、デバッグ、ユーザーサポート、販売促進等クリエイション事業で培ったノウハウを活かした受託開発等を推し進めたものの、復調途上のため減収となりました。

人手不足問題にマッチした「業務支援サービス」においては、高度IT人材による上流工程の常駐型支援サービスをはじめ開発領域の支援増加により増収となりました。

また「その他サービス」においては、ガラスコーティング剤等の増加により増収となりました。

以上の結果、ソリューション事業の売上高は6億50百万円（前年同四半期比0.3%増）、セグメント利益は57百万円（同7.0%増）となりました。

<連結決算の概況>

当第1四半期連結累計期間における売上高は10億82百万円（前年同四半期比1.2%増）、営業損失は11百万円（前年同四半期は1百万円の営業利益）、経常利益は5百万円（同32.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は7百万円（前年同四半期は10百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

売上高については、「システム開発サービス」が減少したものの、「ビジネスサポートサービス」「業務支援サービス」「その他サービス」の増加に伴い増収となりました。

営業利益・経常利益については、システム開発サービスにおける外注費等 売上原価の増加、月額コンテンツ会員獲得のための広告宣伝費投下に伴う販管費増加により減益となりました。一方で、親会社株主に帰属する四半期純損失については、法人税等の減少により損失縮小となりました。

（注1）「Digital Transformation」の略

「ITの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念

（注2）「Customer Experience」の略

顧客が企業や製品と接する全ての段階で感じる総合的な体験

（注3）「Internet of Things」の略

モノをインターネットに接続して制御・認識などを行う仕組み

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して77百万円減少し、55億13百万円となりました。流動資産は、主に現金及び預金の減少、売掛金及び契約資産の減少により前連結会計年度末と比較して1億37百万円減少し、45億73百万円となりました。固定資産においては、主に投資有価証券の増加により前連結会計年度末と比較して59百万円増加し、9億39百万円となりました。

負債につきましては、主に買掛金の減少、未払法人税等の減少、流動負債その他（未払費用等）の減少、未払消費税等の増加及び賞与引当金の増加により前連結会計年度末と比較して11百万円減少し、6億83百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び剰余金の配当がありましたが、その他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末と比較して66百万円減少し、48億29百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月期の連結業績予想につきましては、2025年7月11日公表の連結業績予想値に変更はありません。

引き続き、クリエイション事業（月額コンテンツのバリュー向上と広告投資の最適化、定額制コンテンツの販促強化、キitting支援のツール販売・代行サービスの拡充、オーダーメイド型カスタムツールの販路拡大等）、ソリューション事業（社会のDX推進に対応したシステム開発サービスや業務支援サービスにおける既存顧客への深耕と新規顧客獲得）に注力することで、増収増益を目標と見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,861,128	3,780,426
売掛金及び契約資産	751,249	697,485
商品	18,878	20,109
仕掛品	8,358	12,730
貯蔵品	165	163
未収入金	17,633	12,772
その他	54,347	50,421
貸倒引当金	△465	△465
流動資産合計	4,711,295	4,573,642
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	25,599	24,690
機械及び装置（純額）	190,164	186,557
土地	12,400	12,400
その他（純額）	21,165	19,577
有形固定資産合計	249,329	243,225
無形固定資産		
ソフトウェア	229,913	233,001
その他	5,438	5,237
無形固定資産合計	235,352	238,238
投資その他の資産		
投資有価証券	279,940	338,180
差入保証金	82,308	81,263
繰延税金資産	31,102	36,838
破産更生債権等	742	742
貸倒引当金	△742	△742
その他	2,120	2,120
投資その他の資産合計	395,471	458,402
固定資産合計	880,153	939,866
資産合計	5,591,448	5,513,508

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	195,808	188,449
未払法人税等	31,385	17,733
未払消費税等	28,035	53,560
契約負債	42,179	38,569
賞与引当金	—	17,823
その他	311,075	280,148
流動負債合計	608,485	596,285
固定負債		
退職給付に係る負債	59,284	61,696
その他	26,890	25,648
固定負債合計	86,174	87,345
負債合計	694,660	683,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,108,338	1,108,338
資本剰余金	984,894	984,894
利益剰余金	2,730,355	2,606,926
株主資本合計	4,823,588	4,700,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△88,913	△30,673
その他の包括利益累計額合計	△88,913	△30,673
新株予約権	3,448	3,772
非支配株主持分	158,665	156,621
純資産合計	4,896,788	4,829,878
負債純資産合計	5,591,448	5,513,508

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
売上高	1,069,515	1,082,486
売上原価	691,640	703,643
売上総利益	377,874	378,843
販売費及び一般管理費	376,211	390,155
営業利益又は営業損失(△)	1,663	△11,311
営業外収益		
受取利息	351	3,020
受取配当金	1,566	10,237
受取賃貸料	333	333
業務受託手数料	240	240
為替差益	—	72
補助金収入	4,673	2,923
その他	43	89
営業外収益合計	7,206	16,916
営業外費用		
支払利息	429	—
支払手数料	106	106
為替差損	239	—
その他	11	11
営業外費用合計	787	117
経常利益	8,082	5,486
税金等調整前四半期純利益	8,082	5,486
法人税、住民税及び事業税	12,841	13,843
法人税等調整額	341	△5,735
法人税等合計	13,183	8,107
四半期純損失(△)	△5,100	△2,620
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,242	5,204
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,343	△7,824

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
四半期純損失(△)	△5,100	△2,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,067	58,240
その他の包括利益合計	△11,067	58,240
四半期包括利益	△16,167	55,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,410	50,415
非支配株主に係る四半期包括利益	5,242	5,204

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	クリエイション 事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	420,912	648,603	1,069,515	—	1,069,515
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,792	2,792	△2,792	—
計	420,912	651,396	1,072,308	△2,792	1,069,515
セグメント利益	99,798	53,454	153,252	△151,589	1,663

(注) セグメント利益の調整額の主なものは、各事業セグメントに帰属しない管理部門等の一般管理費△151,589千円であります。

セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	クリエイション 事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	431,971	650,515	1,082,486	—	1,082,486
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,484	2,484	△2,484	—
計	431,971	653,000	1,084,971	△2,484	1,082,486
セグメント利益又は セグメント損失(△)	77,664	57,222	134,886	△146,198	△11,311

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額の主なものは、各事業セグメントに帰属しない管理部門等の一般管理費△146,198千円であります。

セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
減価償却費	28,315千円	28,210千円